

2009年度

科目名	発音クリニック		
担当教員	高村 博正		
配当	教福1	コード	45940
開期	通年	講時	木曜日5限
		単位数	4
授業テーマ	・学生各自が自分の英語発音を改良してゆく・学習成果が生涯自己訓練法として定着する・教職で応用できる		
目的と概要	このクリニックは単なる発音矯正の場ではない。真のコミュニケーションに必要なものは何であるかを考え、各学生自身が訓練を通じてその答えを見つける機会である。具体的な訓練は、最初の授業でサンプル原稿朗読を自己録音し、一年後の最終授業で再び同じ資料を録音する。このBefore/Afterを比較することにより、一年間で自分の発音がどれだけ上達したかを確認する。その間の通常訓練は多様な自己訓練から成る。毎回パートナーを交換し、相互で「英語インタビュー」を行い、peer checking(学生同士の評価)をする。後期から全員の発音クリニック個別指導を行う。全回出席が訓練の基礎である		
成績評価法	前期・後期の定期試験の他に、毎回の訓練参加とスコアカードの記入成果が評価の対象。毎回の評価点の積算を講義回数で割り、6割以上獲得が基礎点。優良可の評価は従来通り。欠席は-20点を加算。遅刻は当日の得点を半減する。初回に一年分のスコアカードを配布する。毎回の評価点は、宿題の準備と成果が4割を占め、授業での訓練の評価が6割となる。教師が学生を評価するだけでなく、逆に学生が教師を毎回評価するシステムを採用する		
テキスト	担当者作成の各種資料を配付します		
参考書	講義中に担当者執筆の各種論文を紹介します		
履修に当たっての注意・助言	毎回の出席が重要です。とくに初回と最終回は必ず出席すること		
講義計画			
1. 入門講義と年間スケジュールの発表／英語自己紹介ビデオ撮影/資料とスコアカード一年分配布 2. <帰国子女>テープのBefore版録音／テープ提出。教材ビデオ「English My Way」鑑賞と感想提出 3. 基礎発音の説明と訓練(1) 4. 基礎発音の説明と訓練(2) 5. 基礎発音の説明と訓練(3) 6. 基礎発音の説明と訓練(4) 7. 基礎発音の説明と訓練(5) 8. 基礎発音の説明と訓練(6) 9. 基礎発音の説明と訓練(7) 10. 基礎発音の説明と訓練(8) 11. 基礎発音の説明と訓練(9) 12. 小林練習文暗唱試験(1) 13. 洋楽書取テスト 14. 前期総まとめと帰国生文詳細説明と発音実習 15. ゲスト・ティーチャーデー 16. 小林練習文暗唱試験(2)と洋楽書取採点と講評 17. 通常訓練と個別発音クリニック(1)——基本説明と講習 18. 通常訓練と個別発音クリニック(2)——学生1?5番まで 19. 通常訓練と個別発音クリニック(3)——6?10番まで 20. 通常訓練と個別発音クリニック(4)——11?15番まで 21. 通常訓練と個別発音クリニック(5)——16?20番まで 22. 通常訓練と個別発音クリニック(6)——21?25番まで 23. 通常訓練と個別発音クリニック(7)——26?30番まで 24. 通常訓練と個別発音クリニック(8)——31?35番まで 25. 通常訓練と個別発音クリニック(8)——36?40番まで 26. 新英語自己紹介撮影/発音クリニック未受験者再試 27. 教材ビデオ再訪／新英語自己紹介ビデオ感想提出 28. <帰国子女>テープのAfter版録音／比較分析 29. 発音クリニック・個人カウンセリング(希望者のみ) 30. 後期テスト			